

あすかふじわらのきゅうと 【飛鳥・藤原の宮都】

あ

2026（令和8）年に世界遺産に登録された、奈良県の橿原市、桜井市、明日香村にある飛鳥時代の宮殿跡を中心とした遺跡群の総称。宮都は、天皇の住まい（宮）を中心に整備された都のことで、592年に推古天皇が豊浦宮で即位してから飛鳥地方に各天皇の宮がおかれ、694年には持統天皇が日本で最初の本格的な宮都とされる藤原宮を築いた。飛鳥宮跡、藤原宮跡などの宮殿跡や、日本で最初の寺院となる飛鳥寺をはじめとする仏教寺院跡、および石舞台古墳、キトラ古墳、高松塚古墳といった墳墓など、19の遺跡で構成される。中国大陸、朝鮮半島との交流や仏教伝来とともに、日本での中央集権体制を基盤とした宮都の形成過程をしめすものと評価されている。

更新日:2026/08/24

学 世界遺産 102

NDC 216 291 709

あすかきゅうせき ふじわらきゅうせき 飛鳥宮跡から藤原宮跡



提供：世界遺産「飛鳥・藤原」登録推進協議会 HP

ふじわらきゅうせき だいごくでん
藤原宮跡 (大極殿)



提供：世界遺産「飛鳥・藤原」登録推進協議会 HP

あす かきゅうせき
飛鳥宮跡



提供：世界遺産「飛鳥・藤原」登録推進協議会 HP

こくしょび 【酷暑日】

1日の最高気温が40℃以上になる日。気象庁がおこなった国民へのアンケートの結果などにより、2026（令和8）年4月に名称が決定され、気象庁の予報用語に加えられた。新たな名称を定めた背景には、近年、全国各地で毎年のように最高気温が40℃以上の日
が観測されていることがある。2025年の夏には全国の25地点で40℃以上の最高気温
が観測され、群馬県伊勢崎市では日本の観測史上最高となる41.8℃を記録した。

なお、1日の最高気温が25℃以上の日は夏日、30℃以上の日は真夏日、35℃以上の日は猛暑日という。また、日本気象協会では、2022年より「酷暑日」の語が独自に使用されていた。

更新日:2026/08/24

こっかじょうほうきょく【国家情報局】

日本の安全保障を確保し、テロリズムの発生防止やスパイなど外国からの影響工作にかかわる重要情報を調査、分析する日本の内閣官房の機関。日本の安全保障や外国の情報活動に対処するための重要な問題を調査、審議するために設置された国家情報会議の事務局として実務を担当する。外務省、警察庁、防衛省、公安調査庁など各省庁の情報機関からの情報提供が義務化され、国家情報局が総合調整権をもつなど、国のインテリジェンス（情報の収集、分析のほか、検討や審議に直結するかたちで知見をまとめること）の司令塔としての役割をになう。従来、重要政策に関する情報の収集および分析を担当していた内閣情報調査室を改組して、2026（令和8）年7月に設置された。

更新日:2026/08/24

NDC 317 319 391

たかぎみほ 【高木美帆】

た

1994年～。日本のスピードスケート選手。北海道出身。5歳からスピードスケートをはじめ。姉はスピードスケート選手の高木菜那。2009（平成21）年1月の全日本ジュニアスピードスケート選手権で総合優勝をはたし、2010年にバンクーバーで開催された第21回冬季オリンピックに出場した。2018年の平昌での第23回冬季オリンピックではチームパシュート（団体追いぬき）で金メダルを獲得、2022（令和4）年の北京での第24回冬季オリンピックでは主将をつとめ、1000mで個人として金メダルを獲得した。オリンピックでの通算メダル獲得数は金2、銀4、銅4の計10個で、これは夏季をふくめたオリンピックでの日本女子選手最多記録。女子1500mの世界記録および1000mと3000mの日本記録を保持している（2026年7月現在）。2026年3月に現役を引退、8月に国民栄誉賞を受賞した。

更新日:2026/08/24

学 国民栄誉賞受賞者 176

学 オリンピック・パラリンピック日本代表選手メダリスト 308

NDC 210 784

たかぎみほ
高木美帆

提供：高木美帆 - MIHO TAKAGI Official Website

とうきょうてぼりいんしょう 【東京手彫り印章】

と

東京都と神奈川県で製造される印章。国の伝統的工芸品に指定されている。文字のデザインから彫刻まで、すべての工程を職人が手作業でおこない、機械では再現できないような精巧な彫刻が特徴とされている。製造技術は江戸時代からつづいており、1624年に印判師という職人が京都から江戸に移住したことで、江戸が生産地となった。当時は将軍や幕府、大名などが印章を利用していたが、だんだんと商店や庶民のあいだでも印章がつかわれるようになった。明治時代には全国民に実印の使用が認められ、生活に定着した。

作製方法は、まず、彫刻する文字を紙に下書きした印稿をつくる。次に印稿をもとに、文字の配置に注意しつつ、ツゲやスイギョウの角などの印材に筆で反転した字を書く、字入れをおこなう。その後、字入れした印材に印刀をつかって彫刻する荒彫りをおこなう。最後に、専用の印刀によって文字を調整する仕上げをおこない、完成となる。

更新日:2026/08/24

学 伝統的工芸品 88

NDC 291 739

とうきょうてぼりいんしょう 東京手彫り印章



提供：東京都産業労働局

東京都と神奈川県に指定された伝統的工芸品

東京手彫り印章の製作工程 印稿作成



提供：東京印章協同組合

印章をほる前の印稿(下書き)を作成するようす

東京手彫り印章の製作工程 字入れ



提供：東京印章協同組合

印稿(下書き)をもとに、印材(ツゲ：東京都御蔵島産)に筆で文字を書き入れるようす。このとき文字は左右が反転した、さかさ文字で書き入れられる

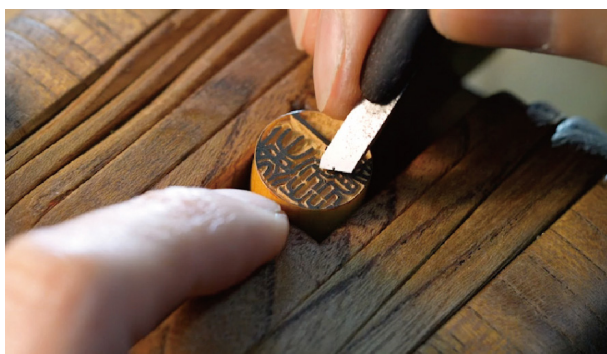
東京手彫り印章の製作工程 荒彫り



提供：東京印章協同組合

字入れした文字の輪郭を、印刀でほるようす。文字を傷つけないよう慎重に、深さが均一になるようにほる

東京手彫り印章の製作工程 仕上げ



提供：東京印章協同組合

荒彫りのあと、仕上げ専用の印刀(仕上げ刀)をつかって文字をととのえるようす。印稿(下書き)を再現するように枠や線の太さなどを調整する

ニンテンドースイッチ 【Nintendo Switch】

に

2017（平成29）年に任天堂が発売したコンピュータゲーム。ディスプレイと、2つのとりはずし式のコントローラー「Joy-Con」から構成される。テレビにつないで使用するほか、ディスプレイの左右にコントローラーを接続することで、携帯型ゲーム機としても使用できるため、室外への持ち運びも可能となっている。加えて、左右のコントローラーを別々に使うことで、複数人で同時に使用することもできる。

インターネットに接続することが可能で、オンラインでも遊ぶことのできる『あつまれ どうぶつの森』や『スプラトゥーン3』『ポケットモンスター スカーレット・バイオレット』などのほか、『リングフィット アドベンチャー』などのゲームソフトが人気となった。

2019（令和元）年には、ディスプレイとリモコンが一体となり、より持ち運びがしやすくなったNintendo Switch Liteが発売された。

2020年から2021年ごろにかけては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、世界的に外出しなくても室内で遊ぶことのできるゲーム機への需要が高まり、ゲーム機本体やゲームソフトは売り上げを伸ばした。2026年には累計販売台数が1億5500万台をこえたことで、ニンテンドー DSの累計販売台数を上回り、Nintendo Switchが任天堂でもっとも売れたゲーム機となった。

また、2025年には、「Joy-Con」のとりつけが磁石式になり、画面がより大きくなったNintendo Switch 2が、Nintendo Switchの後継機として発売され、『マリオカート ワールド』や『カービィのエアライダー』といったゲームソフトとともに社会的に大きな話題となった。

更新日:2026/08/24

NDC 798

ニンテンドースイッチ〈コンピュータゲーム〉



© Nintendo

「携帯型ゲーム機にもなる据置機」として人気のある Nintendo Switch

ニンテンドースイッチ 2の携帯モード

に



© Nintendo

ディスプレイの左右にコントローラー（Joy-Con 2）を接続し、携帯型ゲーム機として使用できる

ニンテンドースイッチ 2のテーブルモード



© Nintendo

コントローラー（Joy-Con 2）をディスプレイからとりはずすことで、複数人で使用することができる